

(学校運営協議会・報告様式)

令和6年度 第 2 回 鈴鹿市立庄内小学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和 6年 6月 18日 (火) 9 : 3 0 ~ 1 1 : 2 0

2 場 所 家庭科室、各学年教室、音楽室、体育館

3 あいさつ (学校長、委員長)

(学校長)

先日、児童に交通事故について講話を行った。埼玉県熊谷市の1年生児童の事故。中学校校区内でも大きな事故があった。緊急で校内放送で呼びかけを行った。ルールは守るように指導しているが、万一の場合は声がけをお願いします。

(委員長)

5月30日、コミュニティ・スクール研修会に出席してきた。奈良県よりアドバイザーが講師に来ていただいていた、大変勉強になった。

4 協議内容

(1) 日程説明

9 : 4 5 ~ 1 0 : 3 0 (2限目) 1年…図工、2年…道徳、3年…社会、
4年…音楽、5年…体育、6年…国語

(2) 危機管理マニュアル、いじめ防止基本方針、学校要覧について

(教頭の説明)

- ・ 学校生活上起こり得る様々な危機について3つの段階（未然防止・発生時・事後）の危機管理を想定した具体的な対応について記載した。プール前の救急救命法講習会でも、ここに基づいていくことを確認した。
- ・ 項目は、新たな課題に応じて追加している。本年度は、獣害について追加した。
- ・ 子どもをまもる家、安全・安心マップ等、PTAと連携して更に見直していく。
- ・ いじめ防止基本方針では、「いじめ」に関する本校の対応について、詳しく記載してある。

(委員より)

- ・ 子どもをまもる家、安全・安心マップ等古くなっているので、見直しをしてもらいたい。

【2 限目 各学年の授業参観】

(3) 参観の感想

(委員より)

- ・ 授業の内容について、あらかじめ聞かせていただくと、目的などがより分かって参観しやすいのではないか。
- ・ ゲストティーチャーに来ていただいている大正琴の授業を初めて見せていただいた。難しいかと思ったが、回数を経て子供たちが上手なのに驚いた。
- ・ 大正琴で、きちんと疑問を聞いている姿がよかった。
- ・ 大正琴は、地域の先生に楽しく伝統的なものを教わっているのがよい。音楽の学習内容について、大正琴を通じて学んでいることも分かった。
- ・ 専科（担任以外）がしている授業があった。先生方みんなで子どもたちを見ていただいている感じがよかった。いろいろな先生にいろいろな見方をしてもらうことで、子どもたちが自分の思いを出せる部分もあると思う。
- ・ 思いをうまく出せない子たちへの声かけをうまくしていただいていた。子どももその声かけを受け入れており、よかった。
- ・ 落ち着きのない子もいたが、先生がうまく対応されていた。先生方の苦勞が伝わった。
- ・ 板書にめあて、予想などが明示されていて、わかりやすかった。
- ・ 先生への言葉遣いや姿勢が気になる児童がいたが、先生が声をかけていない場面もあった。先生方が、指導をそろえていただけるとよい。
- ・ 既習の漢字もひらがなで書いている子がおり、気になった。
- ・ SC のカウンセリングは、希望などをどのように決めているのか。
- ・ 授業の中で、ICT のスキルを付けようとしているのか、学習内容を進めているのか、どちらなのか。

(学校より)

- ・ 次の機会より、単元名とねらいを前もって集約し、参観してもらえようようにしたい。
- ・ 個人用端末は、授業に取り組むうえでの道具の一つにして、学習内容を進めている。スキルについては、朝の学習の中などで取り組んでいる。
- ・ 学習規律、姿勢、口調は、根気強く指導していく。授業者と支援者が前もって指導をそろえるようにしていく。
- ・ ひらがなで書く子については、習った漢字を書くよう、授業者と支援者で促していく。漢字に興味を持てるよう授業内容も工夫していく。
- ・ カウンセリングは、保護者や本人の要望、または教員からの声掛けで、本人らに相談の上、時間を設定している。
- ・ いただいた意見を参考に、より良い学習ができるようにしていきたい。

(4) 情報交換

(委員より)

- ・ 朝の見守り、あいさつについて、PTA 委員会で発信していただいたことは、とてもありがたい。

(PTA 会長)

- ・ 見守り等について、地域の人から見て、変化があればまた教えていただきたい。変化がなければ、また呼び掛けていきたい。

6. コミュニティ・スクール推進コーディネーターより

- ・ 今回は、授業の参観を中心に、意見をいただいた。事前に、参観で見てほしいポイントを 3 つ挙げていた学校もあるので、参考にしてほしい。
- ・ 4 年生の授業では、後半の振り返りがしっかりされており、素晴らしかった。
- ・ 人数が少ない分、ロッカーなど、一人ひとりが複数使えるよさがある。机の並べ方も、少ないからこそできる工夫がされている。他校で行われている少人数学習のよい点が普段からできる。さらにグループ学習など、いろいろな形態があってもよい。

5. 次回の学校運営協議会について

8 / 1 (木) 13 : 30 ~

教職員と委員の皆さんの意見交流を行う。